

彦春町茜

日本文学
英訳化
計画

「柳田国男：
里鯛大明神」

日本文学英訳化計画

『柳田国男：黒鯛大明神』

絵・訳：茜町春彦

原作：柳田国男

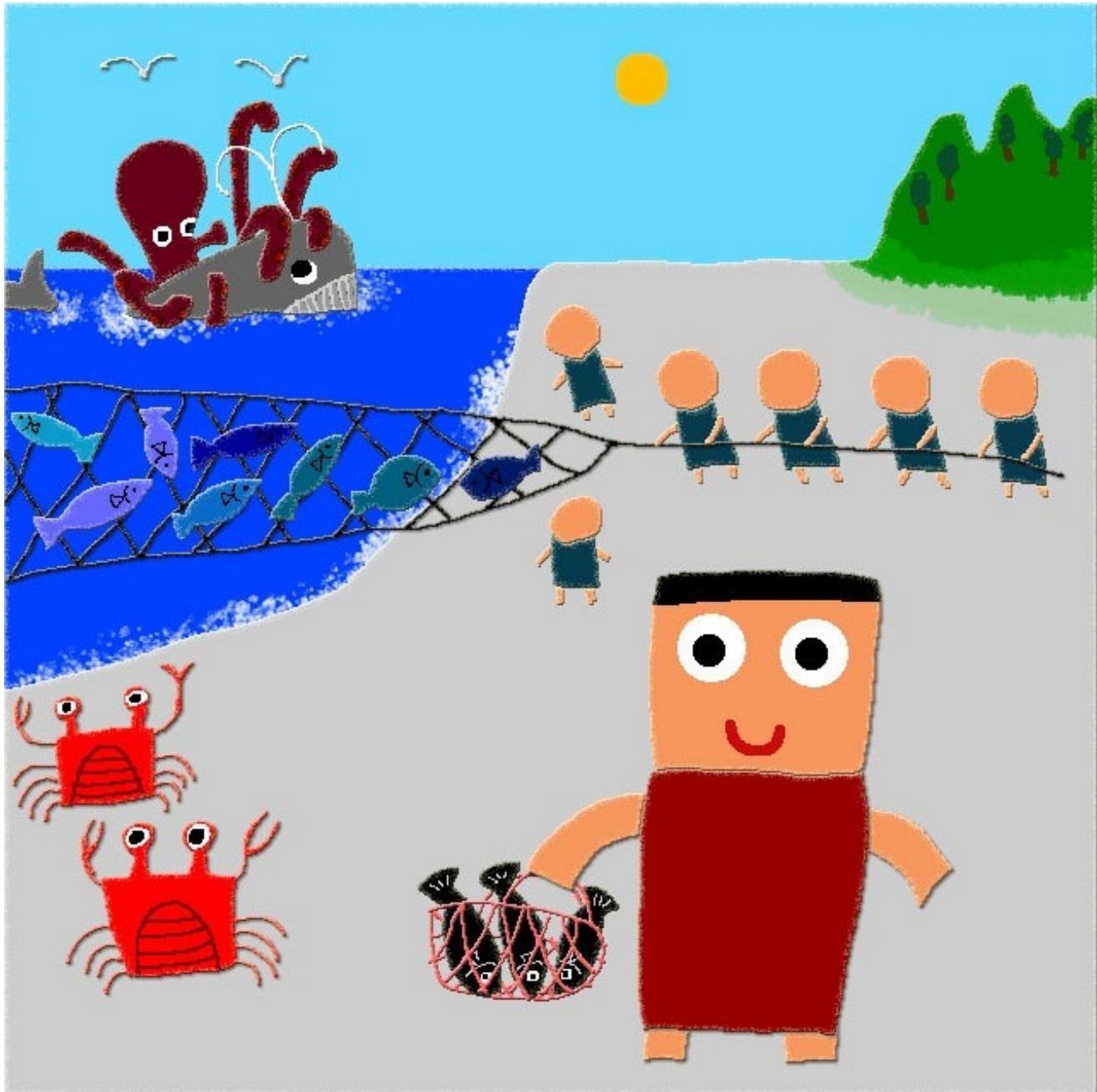
概要：日本の昔話の1話を絵本にしました。

A Project for English Translation of Japanese Literature

Title : "The Three Black Sea Bream Divine Incarnation"

Illustrated and translated by : Akanemachi Haruhiko.

Original author : Yanagida Kunio



Long long ago, a fish peddler traveled from a beach to a remote mountain village in Tosa province to sell fish.

むかし土佐国のある山奥の村へ、浜から1人の魚商人が、魚を売りに入ってきました。



The fish peddler came to a lonely mountain path.

There was a snare in a roadside grove. Someone had placed it there.

He saw a pheasant caught by it.

寂しい山路で、路の脇の林の中に、誰かが罾をかけて置いて、それに山鳥が掛かっているのを見ました。



The fish peddler wanted the pheasant.

And he thought it was not a good thing to take it without payment.

But there was nobody.

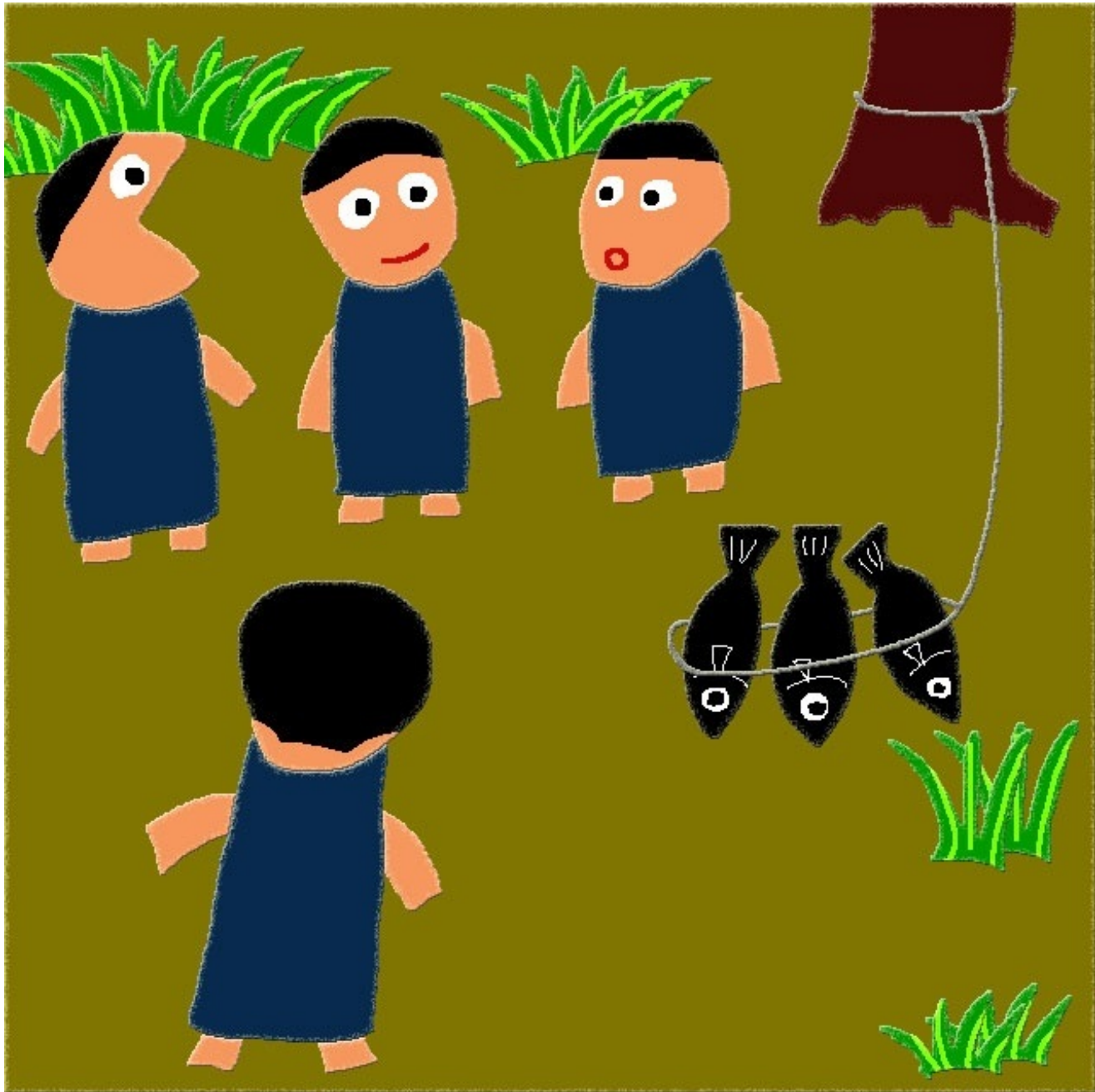
魚売りは、これを見て欲しいと思いましたが、ただ取って行くのはよくない事であるし、そこにちょうど人がいないので・・・



So, the fish pedder put three black sea bream of his basket into the snare instead.

And, he returned back taking the pheasant without permission.

・・・代わりに自分の籠の黒鯛を3尾挟んで置いて、黙ってその山鳥を取って帰って来ました。



After that, some village people came there.

"There are black sea bream in the mountain."

"This is a mystery."

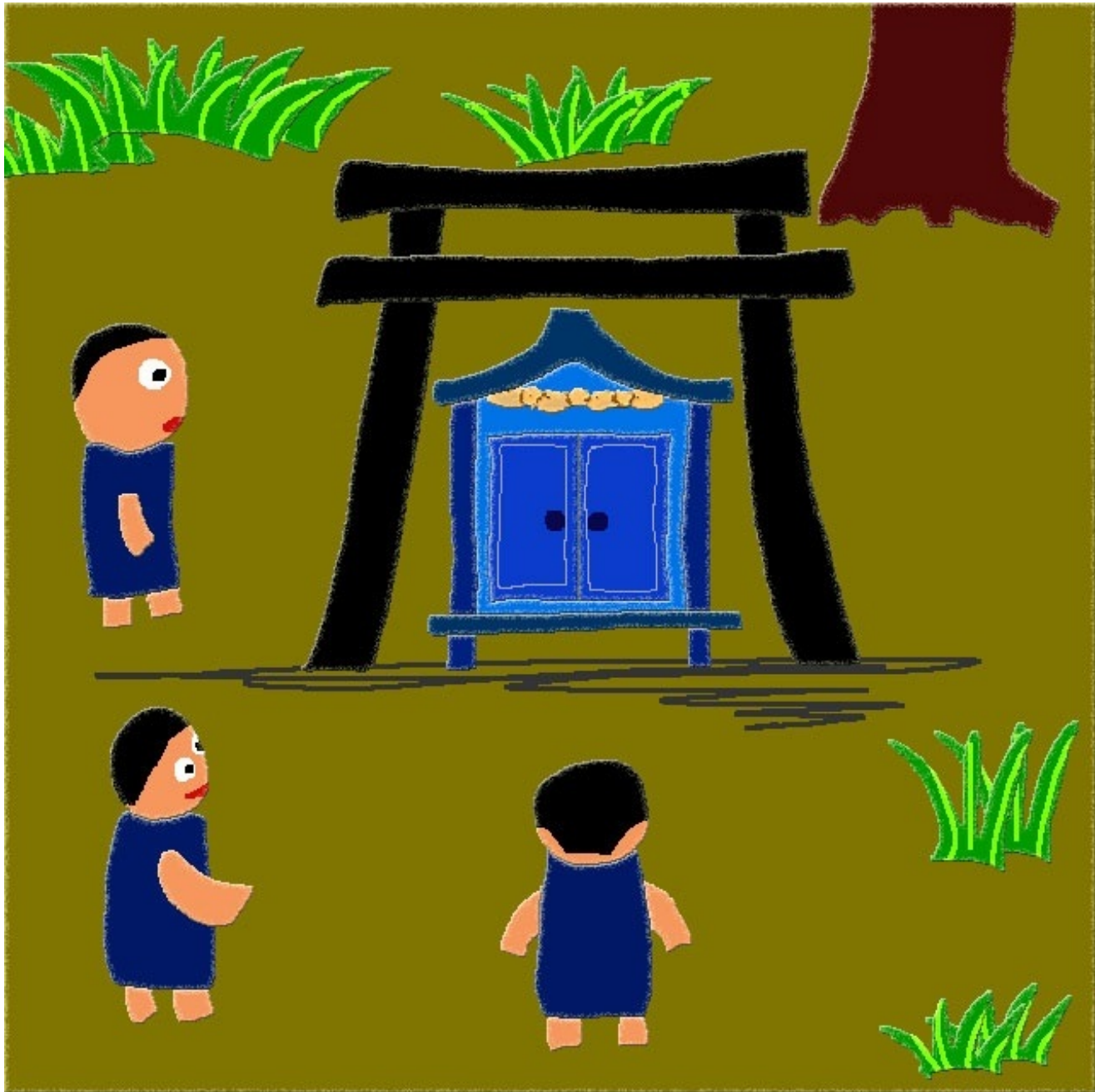
"Also, they have been caught by the snare for pheasants."

"This must be something pretty extraordinary."

"Provably, this is a divine sign from a god."

その後から村の人が来て見て、山に黒鯛のいるのが既に不思議であるのにそれが山鳥の罾にかかるといふのは只事ではよもあるまい。

なんでも是は天の神のお示しであろうと・・・



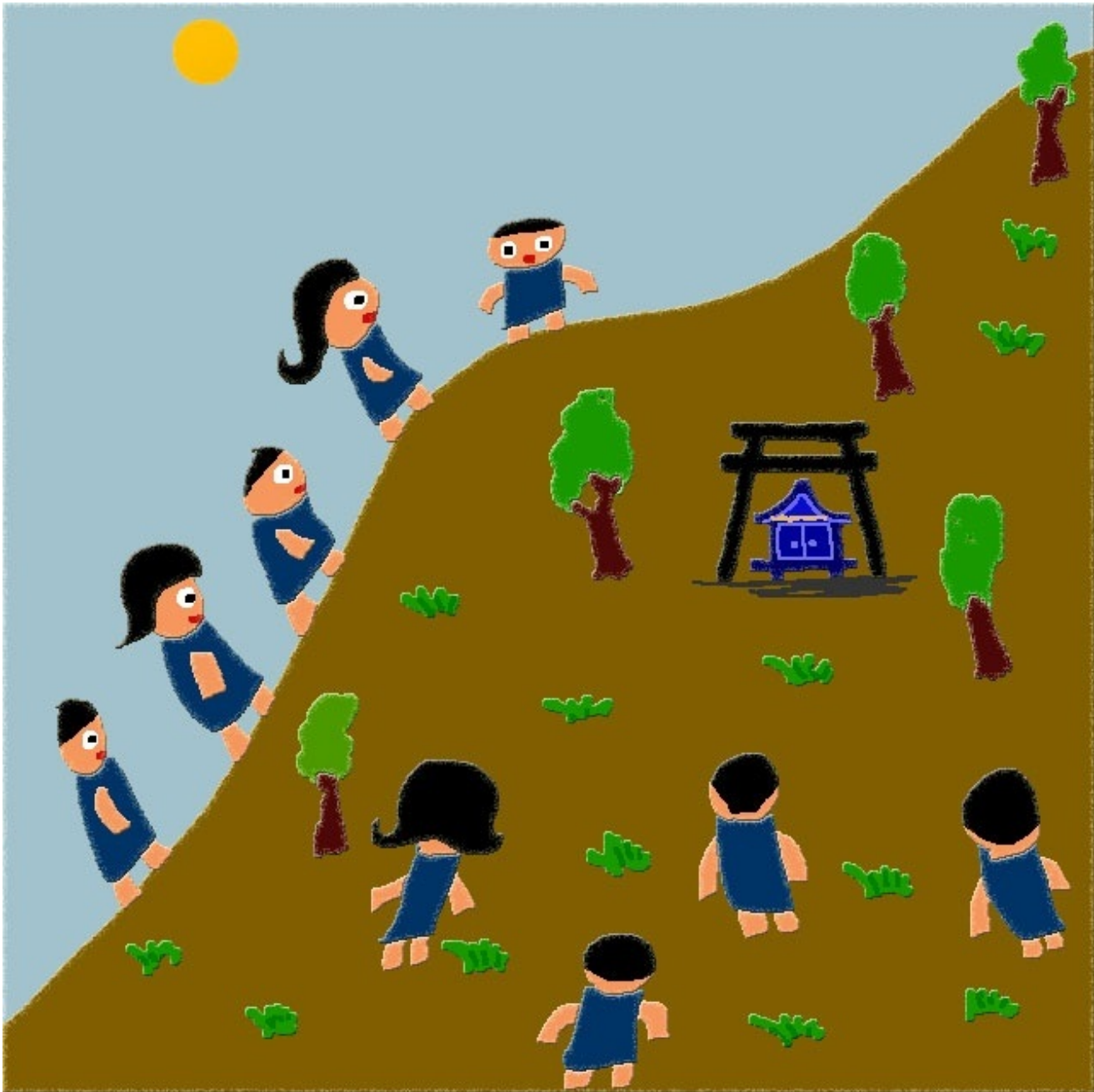
They all had a discussion about this.

And immediately, they built a tiny shrine.

In order to celebrate the three black sea bream, they called the tiny shrine "The Three Black Sea Bream Divine Incarnation".

And they worshiped it.

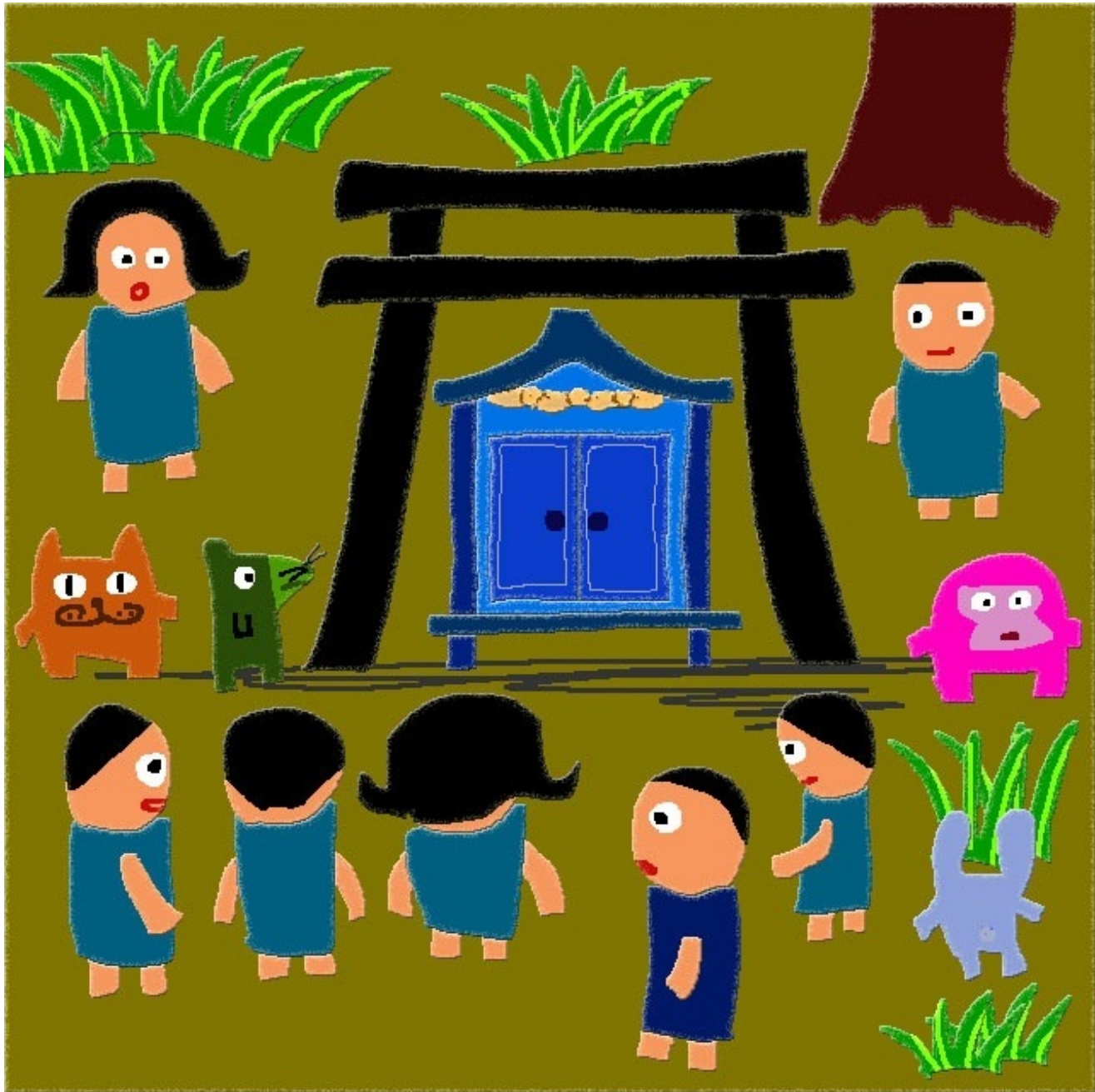
一同評議をして直ぐに小さな社を建てて、その三尾の黒鯛を齋い込めて、黒鯛三所権現と唱えて祭りました。



The tiny shrine got a good name.

Many people visited it from various places.

その評判が伝わりますと、方々からお参りに来る者があって・・・



So, the shrine was always crowded.

社は大へんに繁昌しました。



After that, the fish peddler came there again.

And he explained to them that he had taken the pheasant away from the snare.

The shrine already grew more lively at that time.

That's all. Thank you!

後に魚売りが又遣って来て、山鳥を持って行った話をする迄には、もう繁昌のお宮になっていた
そうであります。

(了)

後書き

改訂について：

英訳文を修正しました。

参考文献：

次の文献を参考にしました。

- 日本の昔話：2006年10月25日36刷 柳田国男著 新潮文庫
- 新コンサイス和英辞典〈革装〉第3刷：1975年9月15日第1刷発行 株式会社三省堂
- ジーニアス英和辞典 第5版：2014年12月25日第1刷発行 株式会社大修館書店
- 総合英語Forest(7th Edition)：2014年2月20日第7版第4刷発行 石黒昭博監修 株式会社桐原書店
- Longman Dictionary of Contemporary English: Sixth edition 2014 Pearson Education Limited
- Longman Thesaurus of American English: First published 2013 Pearson Education Limited
- Longman Study Dictionary of American English: Second edition 2011 Pearson Education Limited

C G画像：

次の画像処理ソフトウェアを使用しました。

- ArtRage 3 Studio Pro アンビエント社
- Photoshop Elements 10 アドビシステムズ株式会社

著者：

茜町春彦（あかねまちはるひこ）と申します。

2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。独自のアイデア・考察を社会に提示することをミッションとし、平等で自由な世界の構築を目指して創作活動を行なっております。また、下記WEBサイトに於いても、デジタル作品を公開しております。

- YouTube （動画共有サイト）
- Google+ （ソーシャルネットワークサービス）
- 楽天Kobo電子書籍ストア （ネットショッピングサイト）
- はてなブログ （WEBLOGサービス）
- Facebook ページ （ソーシャルネットワークサービス）
- Pixiv （イラスト投稿サイト）
- カクヨム （小説投稿サイト）

- BOOTH （物販サイト）
- エブリスタ （小説投稿サイト）

その他：

製品名等はメーカー等の登録商標等です。

本書は著作権法により保護されています。

2017年6月12日発行

2018年9月17日改訂

日本文学英訳化計画 『柳田国男：黒鯛大明神』

<http://p.booklog.jp/book/115354>

著者：茜町春彦

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/akaneharu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/115354>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト